

JCパック

高度成長下に建設されたインフラのコンクリート小断面補修に対応する為に
全ての材料をセット化し、ポータブルで何時でも何処でも対応可能な
緊急補修材として用意しました。

緊急 補修材

特 長

- 1 超速硬性**
3時間強度24N/mm²以上の超速硬プレミックスコンクリートです。
- 2 コンパクトにポータブル化**
モルタル、粗骨材、混和液をセット化することで、
材料調達の事前手配が容易なポータブルな(20リットル/set)緊急補修材です。
- 3 最大骨材寸法13mmにより適用範囲を拡大**
複雑な配筋への充填が容易に行えます。
30mmの施工厚さにも対応が可能です。
- 4 ひび割れ抑制**
有機短繊維を混入した、ひび割れ抵抗性の高いコンクリートです。



[混和液 3.2ℓ]

用 途

- ①橋梁伸縮継手
取替え工事
- ②RC床版の補修工事
- ③その他緊急補修工事



床版の疲労による
部分抜け落ち



凍害による
床版上面の損傷



鉄筋のかぶり不足等による
ポットホール

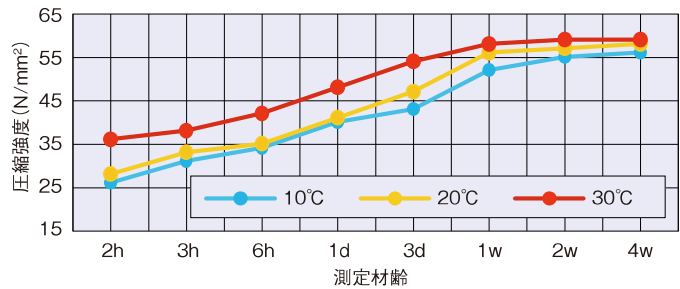
標準配合

品 名		入目・荷姿	1セット当り		1m ³ 当り
JCパック	A 材	24.0kg/袋	1袋(24.0kg)	練上り量 20L/セット	50袋(1,200kg)
	B 材	21.5kg/袋	1袋(21.5kg)		50袋(1,075kg)
	混和液	3.2L/袋	1袋(3.2L)		50袋(160L)

基本物性

試験温度:20℃

項目		試験結果	試験方法
可使時間		25 分	JIS A 1101
圧縮強度	3時間	26.0 N/mm ²	JIS A 1108
	28日	58.0 N/mm ²	



使用方法

1

下地処理

- ①施工面の浮きぶ、ひび割れ部、鉄筋露出部やその周辺の脆弱部をはつり取り、露出鉄筋の錆やはつり面の塵埃、レイタンス等をサンダー及び高圧水洗浄で除去してください。
- ②露出鉄筋の防錆処理が必要な場合は、別途、事前に処理しておいてください。
- ③下地施工面を適度に水湿するか、吸水調整材を塗布してください。
- ④型枠打設する際は、JCバックの打設に耐えられるよう、しっかりと組み立ててください。

2

練り混ぜ

- ①混和液をバケツ等に移し替え、所定量の遅延剤を混和液に添加し、完全に溶解させてください。
- ②モルタルミキサーにB材(粗骨材)、A材(モルタル)の順で投入して空練りし、よく混ぜ合わせてください。
- ③ミキサーを稼働させながら混和液を徐々に加え、3分程度、均一になるまでよく練り混ぜてください。



3

打設

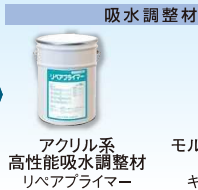
- ※JCバックは固練りコンクリートです。可使時間が限られるため、練り混ぜ後は速やかに打設を行ってください。
- ①打設部にJCバックを落として塗り広げ、鉄筋背面など、特に端部を重点的に空隙を残さないようバイブレータを併用して締め固めながら打設してください。
 - ②所要の施工厚を確保した後、直ちにコテ等でタッピングを行い、表面を平坦に仕上げてください。
- ※施工規模によってはスクリードや簡易フィニッシャーを併用すると効果的です。

4

養生

- ①打設後3時間程度は、雨打たれ等による水の浸入がないよう、養生を行ってください。

関連 商材



アクリル系
高性能吸水調整材
リペアプライマー



モルタル接着増強剤・
吸水調整材
キープジョンK-100

床版用プライマー



打継用接着剤
(エポキシ系樹脂)



亜硝酸リチウム系
防錆剤
リペアペースト

鉄筋防錆材



亜硝酸リチウム系
防錆材

超速硬モルタル/コンクリート



超速硬
高靱性モルタル
オートモルスーパー



超速硬型高靱性
繊維補強軽量コンクリート
リペアミックスNEXT

※商品の詳細については弊社までお問い合わせください。



危険

重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷。発がんのおそれ。臓器の障害(呼吸器系)。
長期にわたる又は反復ばく露による臓器の障害(呼吸器系・腎臓)。

- 【安全対策】・保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
・粉じん、ヒュームを吸入しないこと。
・取扱い後はよく手、顔を洗うこと。

- 【保管】・部外者が触れないような措置をし、保管すること。

- 【廃棄】・内容物/容器を国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

- 【応急措置】・吸入した場合：空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
・皮膚に付着した場合：水またはシャワーで洗うこと。
・眼に入った場合：よく水で洗浄し、直ちに医師に連絡すること。
・飲み込んだ場合：口をすすぐこと。
・ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。

本製品の安全な取扱いについては、安全データシート(SDS)をご確認ください。



注意事項

- 【使用上の注意】・気温が5℃以下の場合は施工を中止するか、保温状態がとれる環境で施工すること。
・破袋または一度開封して放置された材料は使わないこと。
・本製品はセメント製品につき湿気敏感。雨露や直射日光を防ぎ、パレット等を敷き床面から離し、通気の良い場所で保管すること。

カタログに 関する 注意事項

- ・本カタログに記載されている数値は、測定値の代表例です。
・本カタログの内容は、予告無しに変更することがあります。
・本カタログ記載の用途は、本製品の当該用途へ使用した結果を保証するものではありません。

株式会社 トクヤマ エムテック

URL <https://www.k-tokuyama.co.jp>

本社・東日本営業Gr 103-0023 東京都中央区日本橋本町4-8-16 KDX新日本橋駅前ビル3F
TEL 03-6265-1075 FAX 03-6265-1073

中日本営業Gr 573-0102 大阪府枚方市長尾家具町3-8-3
TEL 072-857-2770 FAX 072-857-1125

西日本営業Gr 812-0055 福岡県福岡市東区東浜2-8-2
TEL 092-642-9070 FAX 092-642-9071

首都圏セメント建材
開発センター 299-0268 千葉県袖ヶ浦市南袖10
TEL 0438-60-8770 FAX 0438-60-8370

工場 / 枚方工場(大阪) 袖ヶ浦工場(千葉) 九州製造拠点:(株)熊本砂砂鉱業(熊本)

販売店